

5 月度 例会 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー	講師：愛知岳連 河合氏 (豊川山岳会)、岩瀬氏(蒲 郡山の会) 参加：神戸、吉田(有) (DN 以外は 3 名)
個人		報告日	6/9		
山 域	愛知県 尾三境	山行日	16 年 5 月 14 日 (土)		
山 名	猿投山				

山行目的	県民登山教室(猿投山コース)	コースタイム (天候：天気図記号)
------	----------------	-------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



5/14(土)晴れ
9:00 登山者駐車場でストレッチ、コンパス訓練
9:25 読図講習スタート
11:33 東宮口 休憩
装備講座(岩瀬氏)
12:20 読図講習再開
13:40 武田道から東進
14:00 猿投川沿い戻り
14:20~ 登山者駐車場でストレッチ、閉会



〈山行報告〉 登山教室参加の目的:愛知岳連の主催する安全登山啓蒙の為に読図登山の教え方を学び、部内に展開する。
 概要:愛知岳連の北村理事長の作った猿投山の地形図の2.5倍(?)拡大図を用いて、講師の河合氏がコンパスの使い方基礎から、各ポイント(地形図の)での地形や人工物の特徴の捉え方を参加者が先頭を交代で確認していき、学んでいく手法であった。初めは平らなところで人工物を確認し、次に傾斜や周りの尾根などの地形で予測、そして歩測で現在地の予測、最後に地形図の等高線の微妙な曲がりや隠れ小ピークの予測をする、そして各人が予測してから動き出すというステップを踏んで、どんどんレベルが上がっていった。そんな中、登山初心者の方々もコツをつかまようになっていくのを見て、教え方がうまいとスムーズに上達するものだと感心した。河合氏の地形と地形図の掛ける情熱が伝わって、楽しい、勉強になる登山教室であった。
 休憩地点では、トランスジャパンアルプスレースの発起人、岩瀬氏の普段装備、UL(超絶軽い)雨具やストックツェルト、カーボンZポール、エマーゼンシーシート(封筒型)、医薬品など見せていただき、皆さん感嘆の声が上がるほど超軽量化の世界を垣間見せていただいた。

〈リーダー所見〉参加者が少ない為、河合氏の声が常に届くところでの教室であり、ベストな勉強会と感じた。自分も忘れないうちに部内で猿投山教室を開きたい。(6月か)
 またマニアな世界を熱く語る河合氏の人柄に触れ、ますます愛岳に親しみを持つようになった。
 豊川山岳会 HP 紹介 http://toyokawa-ac.jp/map/map_sounan

フリースペース
 山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認
(リーダー)
神
 16/05/15
戸
 作成
(報告者)
神
 16/05/15
戸